



ゆ〜かい〜ぶす 13号

兵庫高等学校第2学年

人生からの課題

Y. M.

67 回生の皆さん、ご無沙汰しています。突然 9 月の第 2 週から姿を消して、4 組の皆さんや授業担当クラス、ダンス部のみんな、学年団の先生方には本当にご迷惑をおかけして申し訳なく思っています。兵庫高校に慣れ、67 回生と過ごす毎日が楽しく、これからの行事を楽しみにしていただけに残念でなりません。

本来の私は非常に元気な人間で、怪我はすれども病気には縁のない生活を送っていました。それがこの 8 月に突然病が見つかり、治療を余儀なくされています。今は治療のかたわら、体力を落とさないように毎朝須磨の海岸をウォーキングをしたり、読書をしたりして心穏やかに暮らしています。

さて、今回のことで周りから「大変だね」「ショックだったでしょ?」と言われたりもしたのですが、本人は不思議と「こんなことが起こるのが人生なんだろうなあ」と思っていました。「禍福は糾える縄のごとし」という諺がありますが、いい時と悪い時はちょうどよりあわせた一本の縄のように、かわるがわる巡りくるものだとい前から思ってきたので、そんなもんだな、と。

実は、私は中高生時代の昔え、「なぜ生きるのか?」とか「人生とは?」などという事に屈託してきた人間でした。自分なりにずっと考えて、その時はとりあえず「よくわからないけど死ぬ時までとにかく生きよう」という結論に行き着きました。またそれと平行して「ヒトはなぜヒトを殺せるのか?」という事にもこだわり、大人になってからナチスの収容所などを巡ってきました。そんな中で出会ったのが、ヴィクトール・フランクルの本でした。

V・E フランクルはナチスのアウシュビッツ収容所（5 年間で 150 万人が虐殺された）を生き抜いた精神科医です。収容所での体験を綴った『夜と霧』の著者としても有名です。そんな彼が戦後発表した講演集『それでも人生にイエスと言う』は私の心の目を開いてくれました。彼は人生への向き合い方を私に示してくれました。

「生きる意味を求めてはいけない。生きるとは絶えず問われること。我々は人生に問われ、それに答える（行動する）ことが生きることであり、自分の人生に責任を持つことである」

「我々は、人生に対して何かを期待するのではなく、自分は人生から何を期待されているかを考えるべきである」

「苦悩することは、生きている証拠である」

『それでも人生にイエスと言う』より

このように考えると、私の病気も人生から投げかけられた課題であり、それを乗り越えることを期待されていることに他なりません。というわけで、今の自分としっかり向き合って、ひと回り人間的（not 体重）にも大きくなってみんなの元に帰りたいと思っています。そのときにひと回り大人になっている皆さんに会えるのを楽しみにしています。気長に待っていてくださいね(^^) /

∞∞ 校外学習 in 京都 ∞∞

時：9月12日（木）

京都遠足に行って

3組 Y. K.

みんなが清水寺や寺院などを観光しているなか、僕たちの班は京都駅の周りをブラブラ



し

ました。最初行く場所を決めるときにお寺をまわるよりもグルメを食べたい！という感じになったので一番おいしいお店がありそうな京都駅周辺に行くことにしました。まず抹茶パフェを食べに行きました。僕はもともと抹茶が苦手でもしかしたら食べられないと思ってましたが、ちょうどいい味で美味しかったです。そのあともずっとブラブラしていました。とっても楽しかったです、楽しかったです。試食がいっぱいあったのでよかったです。京都らしい文化にはまったく触れませんでした。美味しいものをいっぱい味わえたのでよかったですと思います。また行きたいです。

最高の京都旅行

5組 R. S.

実は、今回の校外学習は行く前はそこまで乗り気ではありませんでした。中学の時にも京都に行ったことがあったので、今回も前と同じようなものだろうと思っていました。しかし、行ってみるととても楽しかったです。やっぱり高校の友達と行くのは普通に行くより何倍も楽しいものでした。

また、京都には様々な出会いや体験があったからだと思います。京都で一番強く思ったことは、本当にたくさんの人種がいることに驚きました。前から中国語が聞こえたら、後ろでは英語を話している人もいました。また、駅前では突然外国人に話しかけられました。残念ながら僕は地元の人ではないので、質問に答えることはできませんでした。しかし、あのように街中で外国人と話すのは、とても貴重な体験だったと思います。他にもたくさん人の体験と出会うことができました。このようなことを、次の修学旅行に活かしていきたいです。

京都満喫！！

2組 Y. T.

私は今回の京都遠足をとても楽しみにしていました。当日は天候に恵まれ、遠足日和のとてもいい天気でした。

班別行動では、まず清水寺に行きました。テレビでよく見る清水の舞台を実際に見ることができ、また、京都の景色も一望でき、すごくきれいで感動しました。そして昼食の後、京都でしか体験できないような抹茶フォンデュのお店に行きました。やっぱり京都の抹茶は普段私たちが食べる抹茶と違って味が濃くてとても美味しかったです。

歩いている途中、どこで写真を撮っても京都っぽさが出て、建物のデザインが街並みを崩さないような工夫などがたくさんあり、すごいなと思いました。

短い時間だったけど、班のみんなと京都を満喫することができてとても楽しかったです。また、こんなに自由行動ができる兵庫高校の良さも改めて感じることができ、とてもいい一日になりました。修学旅行もみんなに楽しんでもらえるように修学旅行委員として頑張りたいです。



おいしかった京都旅行

1組 H. N.

京都旅行は、私にとって最高の思い出になりました。中学校とは違って、自由な範囲を、時間内にまわるように計画しなければならなかったのが、少し大変でしたが、計画通りにまわられて、とても充実した時間を過ごせました。京都の街並みはとても趣があって、歩いているだけで十分楽しめました。また、念願である抹茶パフェも食べることができて、とても幸せでした。京都に行き気がついたことは、お店の人の人柄が、とても良いということです。商品を買わなくても、試食をたくさんくれたり、気安く話しかけてくれたりして、観光客が多い理由が少し分かった気がしました。1月には修学旅行があるので、修学旅行委員の仕事もしっかりして、みんなに楽しんでもらえるように、頑張りたいです。

迷い道

6組 T. N.

阪急河原町では皆思い思いの服装をして今日はどのように過ごすかを目を輝かせて話していた。どうやら待ち切れなくて早く来た人もいたらしい。点呼が完了して班に別れてさあ出発。僕の班の最終目的地は清水寺だ。しかしその前にまず絶対に外せない所があった。それは伊勢丹ビルにある都路里パフェだ。ところが恥ずかしいことに伊勢丹ビルが目の前にあったのに、スルーしてしまい道に迷ってしまった。歩いていくと段々とビルらしいものが見えなくなってきた。これは道を間違えたのではと気付いた僕らは道を聞きようやくたどり着いた。伊勢丹ビルにつくまでの間約一時間、大失敗だ。

京都の抹茶を堪能した後は清水寺で観光をした。とても充実した時間だった。しかし僕は最後の最後で大きなミスをしてしまう。

帰りの集合時間に遅刻してしまったのだ。当然先生に怒られた。このようなことが修学旅行で起きないように良い教訓になったと思う。

早起きは三文の得

7組 K. I.

10月4日の午前7時頃、私は友人たちと共に集合場所である河原町駅に到着した。肌寒い京都の朝はとても爽やかで、今日の旅は最高のスタートを切った。日頃は混み合う観光名所も、人影はなく、普段とは違った新鮮な京都を味わえた。また、八坂神社や平安神宮を観光していく中で、登校する学生や通勤する社会人の姿を見かけ、京都の街の生活風景も垣間見ることができた。その後も普通に楽しかった。

沈んで浮いて…

4組 K. N.

私たちの班はそれぞれ行きたい観光地がたくさんあってなかなか決まらなかったのので、T口先生のオススメスポットを巡りました。

まず秋は紅葉がとても綺麗だと伺っていた永観堂を参拝しましたが、この異常気象の影響と10月も初旬だったので見事に青々としていました。気を取り直して、T口先生が三ツ星の評価をなさっていた三十三間堂を参拝しました。御堂に足を踏み入れ、仏像を見たあの衝撃と感動は一生忘れられません!!本当に素晴らしかったので皆さんもぜひ行ってください!

このように参拝ばかりしていたので、抹茶を食べて締めようと思いました。T口先生に花見小路にとっても美味しい抹茶のお店があると伺っていたのでわくわくしながらお店を探しました。が、お目当てのお店はなくなっていました…。解散後に別のお店でリベンジしました(笑)浮き沈みの激しい京都観光でしたが、貴重な経験ばかりでとても良かったです。

秋季定期戦

時 : 10月30日
場所 : 兵庫高校

総合成績6-2という残念な結果に終わってしまいましたが、最後まで諦めずにプレーした選手たち、彼らを精一杯応援した兵高生の姿には、清々しいものを感じました。



感謝の気持ち

男子バスケットボール部
N. Y.

僕たち男子バスケットボール部はこの定期戦という行事をととても楽しみにしていました。3日前にあった公式戦では自分たちの力を出せないまま負けてしまい悔しさと不安を感じていました。

しかしいざ当日を迎えてみるとたくさんの兵庫生が応援に来てくださっていて本当に心強かったです。応援の声が飛び交うなか、僕たちは程よい緊張感と集中力で良い動きができていました。1つ1つのプレーに選手と観客が一体となって一喜一憂する空気を肌で感じ楽しみながらできました。

1つ悔いは残ったけれど課題も見つかったので、満足することなくまだまだ上を目指し練習していきたいです。

差し入れ全部ほんとに美味しかったです。



貴重な体験

女子バスケットボール部
S. F.

コートに並んだらもの凄い声援と名前を呼ぶ声が聞こえて、それまで落ちていた気持ちが急に高まりました。これが定期戦かぁ、とやっと実感した瞬間でした。

試合が始まってからは、プレーひとつでも両チームもの凄く盛り上がってとてもドキドキしました。こんなに大勢の中で試合をするのは人生で二度と無いことないので自分でも感動しました。

相手は強かったし悔いの残る部分もあったけど8人全員が試合に出ることが出来たので良かったです。凄く楽しかったし思い出に残る試合でした。応援がとても力になったので周りの人達に感謝したいです。たくさんの応援ありがとうございました!

秋季定期戦への思い

ラグビー部
T. Y.

僕達ラグビー部は十月二十日に行われた、花園予選で惜しくも敗退してしまいました。なのでこの秋季定期戦で三年生の引退が決定していました。引退を迎える三年生にとって、

それを送る一、二年生にとってもこの試合には特別な思いがありました。特に僕達二年生は一年間共に苦しい練習を乗り越えてきたので、絶対に三年生に悔いが残ってほしくないと思っていました。

神戸高校はとてもまとまりのある強いチームで、夏に練習試合をした際に大差で敗れてしまいましたが、定期戦では必ずリベンジをしようと、日々厳しい練習を重ねてきました。しかしこの定期戦でも敗れてしまい、悔いが残ったまま引退した三年生もいると思います。だから一年後、この定期戦でのリベンジを目標にまた一から練習して来年の定期戦では勝利し、兵庫高校の勝利にも貢献したいです。



定期戦を終えて

女子テニス部

A. I.

今年の秋期定期戦は、私たち2年生が中心となる試合でした。公式戦とは違い、たくさんの人に見られる中で行う試合は、とても緊張しましたが、全力でプレーすることが出来ました。

昨年の先輩方の勝利に続くことができなかったのは、とても悔しいですが、この悔しさをバネにして練習に打ち込み、次の試合では勝てるように頑張ります。

あたたかい応援ありがとうございました。

定期戦....

男子テニス部

M. N.

ぼくら男子硬式テニス部は3-4で惜しくも負けてしまいましたが、一昨年は0-7、去年は2-5、今年は3-4と、年を追うごとに神戸を追い詰めていっているので、来年こそは勝てると思います。来年勝つためにも、今回の試合で学んだことをこれからの練習に活かしていきたいと思います。2年生は来年の定期戦には出られませんが、総体に向けて頑張っていきたいと思います。みなさん、応援ありがとうございました。

チーム力がもたらした勝利

陸上部

T. T.

神戸とは拮抗した戦いになるだろうと言っていたのですが、勝利することができました。昨年敗北した雪辱を晴らすことができました。今年を始めとしてこのまま後輩が連勝記録を伸ばしていつってくれることを期待しています。どうしても負けられない戦いだったので、本当に嬉しかったです。

序盤に点数を稼ぎ、試合の流れを作ることができたのが勝利の1つの大きな要因だったと思います。その流れと、選手たちの意地により、神戸に勝算があった種目も次々と取っていくことができました。他にも応援団の新しい力強い応援からの声援も力になりました。

陸上はほとんどが個人種目ですが、今回はチームとして、一人一人の力が積み重なり勝つことができました。応援して下さいました。ありがとうございます。

定期戦を終えて...

卓球部

A. H.

卓球部は今年残念ながら負けてしまいました。今まで定期戦では連勝していたのでとても悔しいです。しかし、部員全員で一丸となって一生懸命プレーすることができたと思います！また、たくさんの方に応援に来ていただきとても嬉しかったです！ありがとうございました！

今回の定期戦で、部員それぞれが見つけた課題を克服し、強くなって来年は必ず勝ちます！

11月にある県大会ではいい結果が残せるよう頑張ります。

もう一度気持ちを引き締めて部員全員で強くなれるよう練習に励んでいくのでこれからも応援よろしくをお願いします！

今後の予定

12/6 (金)	期末考査
~9 (木)	通学路清掃
12/13 (金)	球技大会
12/16 (月)	小論文講演・リライト
12/17 (火)	進路講演会〈講堂〉
12/18 (水)	個人情報に関する講演会 学年集会 〈講堂〉
12/19 (木)	芸術鑑賞会〈文化ホール〉
12/20 (金)	出張講義
12/24 (月)	終業式・大掃除

~お詫び~

編集者の個人的な理由で発行がずいぶん遅くなってしまい、申し訳ありませんでした。